

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村
No. 主な内容									
2 河道内樹木の伐採や河道内堆積土砂の除去等									
ア-1-1	貴市町村では、今年度において河道内樹木の伐採や河道内堆積土砂の除去等は実施しましたか	はい	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ア-1-2	「はい」の場合、河川名や実施した内容を教えてください	-	関屋川、柱田川 堆積土砂除去	-	本郷川 藤井川 見田川	-	越部川、比叡川、八鳥川	-	秋野川
「①洪水を河川内で安全に流す対策」の項目全体の課題について									
ア-2-1	「①洪水を河川内で安全に流す対策」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	-	-	-	堆積土砂の除去	-	-	-
6 雨水排水施設や河川改修、予備又は移動式ポンプ等を活用した内水排除等の整備による重要インフラの機能確保									
ア-3-1	現在、雨水排水施設（流域貯留施設、雨水配水管、田んぼダム等）を所有していますか	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ア-3-2	「はい」の場合、施設名や取り組みの実施内容を教えてください	-	-	市役所	-	-	-	-	-
ア-3-3	重要施設（役所、学校、病院、福祉施設等）の浸水被害を防止軽減するために、雨水排水施設の整備を進めていますか	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ア-3-4	「はい」の場合、施設名や取り組みの実施内容を教えてください	-	-	-	-	-	-	-	-
ア-3-5	浸水被害後に早期復旧を行うための設備確保（可動式ポンプ等）や関係機関との連携はありますか	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい
ア-3-6	「はい」の場合、設備の内容や連携機関を教えてください	-	-	記載なし	-	-	-	-	消防団と連携（排水ポンプ）
「②危機管理型ハード対策」の項目全体の課題について									
ア-4-1	「②危機管理型ハード対策」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	特になし	-	特に無し	-
7 樋門、樋管等の無動力化、人員等の運用体制の確保									
ア-5-1	貴市町村では、樋門・樋管等の無動力化（フラップ化等）を予定していますか	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ア-5-2	「はい」の場合、河川名や実施した内容を教えてください	-	-	-	-	-	-	-	-
ア-5-3	貴市町村では、河川管理人員等の運用体制を確保していますか	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ
「③河川管理の高度化・充実」の項目全体の課題について									
ア-6-1	「③河川管理の高度化・充実」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	予算不足	-	特に無し	予算の確保が困難	-	特になし	予算・人員確保
9 ホットライン構築による県・市町村の連絡体制強化、住民への情報提供の確実な実施									
ア-7-1	貴市町村と河川管理者において、ホットラインの実績やその運用訓練の実施はありますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ア-7-2	「はい」の場合、訓練の内容や関係機関を教えてください	-	避難指示等の判断	-	無回答	-	記載なし	-	記載なし
「①県～市町村間のホットラインの整備に関する事項」の項目全体の課題について									
ア-8-1	「①県～市町村間のホットラインの整備に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	特になし	-	特に無し	-
									現在のホットラインは、部分的な情報（鷲家川との合流点）のみで高見川全体としては情報量が不足していると思われるので水位計の設置箇所を増やしてはどうか。

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村								
<b>10 避難指示等の発令基準の設定</b>																	
ア-9-1	貴市町村では、河川水位や降雨等の具体的な数値基準による避難情報の発令基準を定めていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい								
ア-9-2	「はい」の場合、河川名や基準とした数値を教えてください	-	吉野川、紀の川、丹生川で発令基準を定めている	-	22.23	-	紀の川	-	紀の川下流観測所	-	吉野川	-	記載なし	-	記載なし	-	高見川(東吉野水位観測所の水位)3.3m高齢者等避難発令、4.2m避難指示
<b>11 水位周知河川以外における発令基準検討</b>																	
ア-10-1	水位周知河川の区間以外で、雨量等の具体的な数値基準による避難指示の発令基準を定めていますか	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい								
ア-10-2	「はい」の場合、基準としている情報の内容を教えてください	-	-	-	-	-	-	-	記載なし	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>12 避難指示等の発令に着目したタイムラインの作成・更新</b>																	
ア-11-1	貴市町村では、水害タイムライン（防災行動計画）を作成・更新していますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい								
ア-11-2	「はい」の場合、水害タイムラインにおいて行動の基準としている情報の内容を教えてください	-	平成31年度に関係機関と協議のうえ作成	-	記載なし	-	紀の川の水位	-	記載なし	-	-	-	-	-	記載なし	-	災害タイムランとリンクし警戒期、応急期、避難生活期で分かれています
<b>14 タイムラインに基づく訓練の実施</b>																	
ア-12-1	貴市町村では、避難指示等の発令に着目したタイムラインに基づく訓練を実施していますか	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ								
ア-12-2	「はい」の場合、主な訓練の内容（情報伝達訓練等）を教えてください	-	-	-	平成31年5月に住民と市職員で訓練を実施した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>15 多機関連携型タイムラインの拡充</b>																	
ア-13-1	多機関連携型のタイムラインは作成されていますか（多機関とは、自治体福祉部局、ライフライン事業者、公共交通事業者等の河川、防災部局以外の機関を指す）	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ								
ア-13-2	多機関連携型のタイムライン以外にも、風水害、土砂災害に対する対応で、河川、防災部局以外の機関と連携していますか	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ								
ア-13-3	「はい」の場合、対象災害や連携する機関を教えてください	-	-	-	水資源機構木津川ダム総合管理事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>「②避難指示等の発令に着目したタイムラインの作成・更新・活用に関する事項」の項目全体の課題について</b>																	
ア-14-1	「②避難指示等の発令に着目したタイムラインの作成・更新・活用に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	今後は交通機関との連携が必要と感じている	-	水位周知河川以外の河川でも発令基準を定める等検討が必要であるが、町内に小河川が多数あり財政的に困難である	-	災害時に連携がとれる業者が多数あることが、住民の安心、安全に繋がることから、今後は協議が必要	-	特に無し	-	-	-	人員不足	-	県管理河川について作成するためにも定量的な基準となる水位計等の設置が必要であるが村として財政的な面からも先に要望した形での設置を行っていただきたい。
<b>18 洪水浸水想定区域図の水害ハザードマップへの反映</b>																	
ア-15-1	貴市町村では、水害ハザードマップを作成されていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい								
ア-15-2	水害ハザードマップが作成・更新された場合にホームページに公表されていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	はい								
ア-15-3	「いいえ」の場合、公表できていない範囲を教えてください	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ア-15-4	貴市町村では、土砂災害ハザードマップを作成されていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい								
ア-15-5	土砂災害ハザードマップが作成・更新された場合にホームページに公表されていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	はい								
ア-15-6	「いいえ」の場合、公表できていない範囲を教えてください	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村
<b>19 ため池ハザードマップへの作成、周知</b>									
ア-16-1	貴市町村では、ため池ハザードマップを作成されていますか	はい	はい	はい	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ア-16-2	ため池ハザードマップが作成・更新された場合にホームページに公表されていますか	はい	はい	はい	無回答	はい	無回答	いいえ	いいえ
ア-16-3	「いいえ」の場合、公表できていない範囲を教えてください	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>20 改正水防法への理解促進、浸水実績図の公表に向けた仕組みづくり</b>									
ア-17-1	貴市町村では、浸水実績図を作成していますか	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい
ア-17-2	「はい」の場合、作成した浸水実績図の活用（地域住民への周知、避難所位置の確認等）方法を教えてください	-	-	-	-	-	-	-	最新は令和3年度版を広報と共に各戸配布。
<b>21 広域避難に向けた調整及び検討</b>									
ア-18-1	貴市町村では、近隣自治体などと連携し、広域避難（受入れも含む）に向けた調整及び検討を行う必要があると感じていますか	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい	はい
ア-18-2	「はい」の場合、対象災害や連携する自治体や機関等を教えてください	-	熊野川の氾濫に備えて平成25年度に協定を締結	-	-	-	-	村外への避難も呼びかけている。	水害という時点で台風等が想定されるが避難経路が土砂災害の危険区域であるため広域避難の経路が難しい
<b>22 広域避難を考慮したハザードマップへの更新・周知</b>									
ア-19-1	設問ア-18-1で「はい」の場合、広域避難を考慮したハザードマップを作成する必要があると感じていますか	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	無回答	はい
<b>24 まるごとまちごとハザードマップの検討</b>									
ア-20-1	貴市町村では、「まるごとまちごとハザードマップ」または災害リスクの現地表示について整備を行う必要があると感じていますか	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ア-20-2	「はい」の場合、その実施した内容や予定を教えてください	-	-	-	-	吉野川	-	-	-
<b>25 避難場所並びに避難経路の指定・更新及び周知</b>									
ア-21-1	想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域図を考慮した、避難場所や避難経路を検討し、周知を着手していますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ア-21-2	「はい」の場合、実施した内容や予定を教えてください（説明会の開催、ハザードマップへの記載等）	-	ハザードマップへの記載	-	記載なし	記載なし	-	-	-
<b>26 避難が困難な地域や住民が逃げ遅れた場合などの応急的な避難場所の確保</b>									
ア-22-1	安全な避難場所への避難が困難な地域や住民が逃げ遅れた場合の緊急的な避難先を確保する必要がある地域はありますか	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	いいえ	はい	はい
ア-22-2	「はい」の場合、その地域で応急的な避難場所や施設名を教えてください（民間施設利用や交渉中の内容も含む）	-	確保していない	-	自主防災組織で単位で確保している	周辺に代替となる公共施設がないため、現在検討中	-	公共施設ではなく住民が安全と判断する個人宅を大字の歴史的な知見から安全な所を選定した。	安全な場所が乏しく確保が難しい。最大想定規模浸水と土砂災害警戒区域等を重ねるとほぼすべてが危険個所になってしまう地区があるためハード対策でいづれかの解消が無いとソフト対策では不可能である
<b>27 住民一人一人のマイタイムライン・マイ防災マップの作成促進</b>									
ア-23-1	住民一人一人のマイタイムライン・マイ防災マップ作成に取り組んでいますか	はい	いいえ	いいえ	はい	いいえ	いいえ	はい	いいえ

赤字:令和4年度新たに記載された内容

資料3

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）	五條市		宇陀市		吉野町		大淀町		下市町		黒滝村		川上村		東吉野村	
ア - 23 - 2	「はい」の場合、実施した内容や予定を教えてください （説明会、ワークショップの開催等）	-	自主防災会、小中学生への講習	-	-			-	ホームページにて周知	-	-	-	-	-	-	-

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村								
「③ハザードマップの作成・周知等に関する事項」の項目全体の課題について																	
ア-24-1	「③ハザードマップの作成・周知等に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	避難経路は画一的な指定ができないため個人ごとの検討を促進している。また、緊急的な避難先の候補となる場所が無い。	-	特に無し	-	ハザードマップ等の住民周知方法の工夫が必要	-	マンパワーと専門知識不足が今後の課題	-	予算・人員不足	-	技術的支援	-	避難経路に土砂災害警戒区域等が重なり経路が無い状態であるためハード整備無しには経路が確保できない。避難先の想定や協定締結が出来ていない。高齢化率が高いため行動の制限や介助が必要な場合に職員数が少なく地域も高齢化が進んでいるため難しい		
28 要配慮者利用施設の現状把握																	
ア-25-1	貴市町村において、洪水、雨水出水の災害について、地域防災計画に反映すべき要配慮者利用施設（避難確保計画を作成すべき福祉施設、学校、病院等）は適切に見直しされていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい								
ア-25-2	貴市町村において、土砂災害について、地域防災計画に反映すべき要配慮者利用施設（避難確保計画を作成すべき福祉施設、学校、病院等）は適切に見直しされていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	R5年度に地域防災計画を見直し予定								
29 要配慮者利用施設の避難計画作成の促進および避難訓練の促進支援																	
ア-26-1	貴市町村において、洪水、雨水出水の災害について、要配慮者利用施設の避難確保計画の作成対象施設数と実際に作成した施設数を教えてください	-	避難確保計画作成対象施設数16、実際に作成した施設数16	-	水害の計画作成対象施設数不明、実際に作成した施設数11	-	水害の計画作成対象施設数11、実際に作成した施設数8	-	水害の計画作成対象施設数3、実際に作成した施設数3	-	水害の計画作成対象施設数3、実際に作成した施設数3	-	水害の計画作成対象施設数0、実際に作成した施設数0	1	水害の計画作成対象施設数4、実際に作成した施設数4		
ア-26-2	貴市町村において、洪水、雨水出水の災害について、要配慮者利用施設の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数を教えてください	-	水害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数8	-	水害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数4	-	水害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数3	-	水害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数0	-	水害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数0	-	0	0	水害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数不明		
ア-26-3	貴市町村において、土砂災害について、要配慮者利用施設の避難確保計画の作成対象施設数と実際に作成した施設数を教えてください	-	土砂災害の計画作成対象施設数7、実際に作成した施設数7	-	土砂災害の計画作成対象施設数不明、実際に作成した施設数14	-	土砂災害の計画作成対象施設数不明、実際に作成した施設数10	-	土砂災害の計画作成対象施設数不明、実際に作成した施設数不明	-	土砂災害の計画作成対象施設数5、実際に作成した施設数5	-	土砂災害の計画作成対象施設数4、実際に作成した施設数0	土砂災害の計画作成対象施設数1、実際に作成した施設数1	土砂災害の計画作成対象施設数3、実際に作成した施設数3		
ア-26-4	貴市町村において、土砂災害について、要配慮者利用施設の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数を教えてください	-	土砂災害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数3	-	土砂災害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数2	-	土砂災害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数10	-	土砂災害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数不明	-	土砂災害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数0	-	0	0	土砂災害の避難確保計画を用いた訓練を実施した施設数不明		
30 避難行動要支援者の避難支援体制の整備																	
ア-27-1	貴市町村では避難行動要支援者の避難支援体制の整備を進めていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ		
ア-27-2	「はい」の場合、具体的な整備内容を教えてください（自治体福祉部局や社会福祉協議会との連携等）	-	避難行動要支援者名簿の作成と運用。個別支援計画の作成促進	-	名簿の作成及び配布	-	名簿の策定	-	福祉部局と連携	-	-	-	要支援者の名簿整理を毎年行い、それぞれの避難計画を作成している。	-	-		
31 避難所における感染症対策																	
ア-28-1	貴市町村では避難所における感染症対策の整備を進めていますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい		
ア-28-2	「はい」の場合、具体的な整備内容を教えてください（アルコール消毒液の備蓄や避難スペースの仕切り等）	-	専用避難所の設置、資機材の備蓄、担当職員の体制構築	-	段ボールベッド・パーティションの用意	-	簡易テント	-	感染防止にかかる備蓄品の確保	-	アルコール消毒液の配布等	-	段ボールパーティションによる空間の分離	-	アルコール消毒液の備蓄、エリア分けのためのパーティションの備蓄	-	マスクや消毒液など
「④情報伝達・避難計画、平時からの住民への周知・教育・訓練に関する事項」の項目全体の課題について																	
ア-29-1	「④情報伝達・避難計画、平時からの住民への周知・教育・訓練に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	-	特に無し	-	人員不足	-	人員不足	-	-	-	-	担当課との連携が不足	

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村
32 リアルタイム情報の沿川住民への提供等									
ア-30-1	貴市町村では、避難指示、洪水予測や河川水位等のリアルタイム情報を沿川住民に提供していますか	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ア-30-2	「はい」の場合、情報の種類と提供方法を教えてください（洪水時はリアルタイムの河川水位をホームページに掲載等）	-	防災行政無線、緊急速報メール（エリアメール）、ホームページ、FMラジオ、避難情報、開設中の避難所等で情報発信の多重化を実施	-	防災行政無線・メール・ケーブルテレビを活用し、避難情報・河川水位を提供	-	CATV	-	CATV
ア-30-2		-		-		-		-	FM告知機を活用し、警報情報、避難情報、交通情報、停電情報などを提供
ア-30-2		-		-		-		-	防災アプリにてリアルタイム配信
ア-30-2		-		-		-		-	防災行政情報放送設備及び緊急速報メール、必要に応じて消防団や職員による周知で、自主避難の呼びかけや、高齢者等避難及び避難指示並びに気象情報等を実施。簡潔にわかりやすい文章を心掛けている
34 メール情報配信システムの構築、利用登録促進									
ア-31-1	メール情報配信システムの利用登録を促進していますか	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	はい	はい
ア-31-2	「はい」の場合、具体的な推進内容を教えてください（ポスター掲示、チラシ配布等）	-	広報での周知（市公式LINEの登録）	-	広報誌に防災情報だけでなく、イベント情報等も掲載	-	ホームページにて周知	-	広報
35 簡易水位計、量水標、CCTVカメラの設置検討・整備									
ア-32-1	現状の簡易水位計の観測体系で満足していますか	はい	いいえ	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ
ア-32-2	現状の量水標の観測体系で満足していますか	はい	無回答	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ア-32-3	現状の県河川カメラ（CCTVカメラ）の観測体系で満足していますか	はい	はい	いいえ	はい	はい	はい	はい	いいえ
36 レーダ雨量計等の代替手段の利用（情報提供場所の理解促進）									
ア-33-1	情報提供場所の理解促進の一環として、貴市町村ホームページへのリンク掲載以外の取り組みはありますか	はい	いいえ	はい	いいえ	いいえ	はい	はい	はい
ア-33-2	「はい」の場合、具体的な取り組み内容を教えてください（市町村HPへの気象台情報のリンク、講習会の開催、広報誌への掲載等）	-	市ホームページにて防災ポータルページ掲載	-	-	-	-	黒滝村気象観測システムにて、村内4ヶ所の雨量が確認できる	川上村行政・防災ナビ
「⑤避難行動のためのリアルタイム情報発信等に関する事項」の項目全体の課題について									
ア-34-1	「⑤避難行動のためのリアルタイム情報発信等に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	メール情報配信システムの利用の一環として、市公式LINEの登録推進を図っている	-	特に無し	水位観測所毎にカメラを設置してほしい	-	特になし	人員不足
ア-34-1		-		-			-		住民の高齢化率が高く機械への苦手意識が強いこと、キャリア3社でも圏外の所がある簡易水位計について、高見川の役場近辺にあって、高見川の合流点や他の河川の状況が確認できる場所への設置が無い
41 水防団員や消防団員・水防協力団体の募集・指定を促進									
ア-35-1	水防団員や消防団員・水防協力団体の募集・指定の促進について、取り組んでいることはありますか	はい	はい	いいえ	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ア-35-2	「はい」の場合、具体的な取り組み内容を教えてください（説明会の開催、ポスター掲示等）	-	継続して募集	-	記載なし	-	-	HP・CATVで募集	-
ア-35-2		-		-		-		-	各分団ごとに移住者も対象に勧誘活動を実施
42 出動基準の必要性の再確認、基準整備									
ア-36-1	貴市町村において、災害対策本部（準備体制も含む）の設置条件を水位、雨量等の具体的な数値も含めて定めていますか	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい
ア-36-2	「はい」の場合、設置条件としている情報を教えてください（河川水位、水防警報、大雨（浸水）警報、洪水警報等）	-	気象警報、国・県の水防警報等	-	県の水防警報等	-	県の水防警報等	-	基準値ではなく現状にて判断
ア-36-2		-		-		-		-	気象注意報及び警報

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村
<b>43 水防団（消防団含む）との情報伝達訓練の実施</b>									
ア-37-1	本年度において、水防団(消防団含む)との情報伝達訓練を実施しましたか	いいえ	はい	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
ア-37-2	「はい」の場合、具体的な取り組み内容を教えてください（防災無線の活用等）	-	-	記載なし	-	-	IP無線等を利用した訓練	-	防災無線の点検も兼ねた通信訓練
<b>44 関係機関が連携した実働水防訓練の実施（水防資材の点検管理含む）</b>									
ア-38-1	本年度において、関係機関が連携した実働水防訓練（水防資材の点検管理含む）を実施しましたか	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい
ア-38-2	「はい」の場合、具体的な取り組み内容を教えてください（土のうづくり、水防工法の講習等）	-	-	年1回。総合防災訓練（土のう積み、道路啓開、倒壊家屋救助訓練等）	-	-	-	-	各分団で平均4回程度。土のう等の水防資材の点検と作成
<b>45 想定最大規模洪水を踏まえた浸水時においても災害対応を継続するための庁舎等施設の改善検討</b>									
ア-39-1	貴市町村の庁舎は、耐水化する必要がある場所に立地していますか	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ア-39-2	「はい」の場合、具体的な耐水化対策を教えてください（電子機器の移動、止水版の設置等）	-	-	R3年11月新庁舎へ移転。自家発電装置は屋上に設置し、浸水対策済み	-	-	-	-	自家発電設備の耐水化等に係る費用面を検討中
<b>46 想定最大規模洪水を踏まえた施設浸水を想定したBCP（業務継続計画）の検討</b>									
ア-40-1	貴市町村は施設浸水を想定した役場機能のBCP（業務継続計画）を作成していますか	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい
ア-40-2	「はい」の場合、業務継続の工夫点を教えてください（浸水時の機能移転や分散等）	-	-	-	BCPIは作成したが、浸水は特に考慮していない。	-	-	-	庁舎以外の代替施設を複数検討
【補足】今年度の水防活動 - 今出水期における水防活動等の振り返り									
ア-41-1	貴市町村において、出水体制（待機、出動等）が必要となる洪水はありましたか	はい	はい	はい	いいえ	はい	いいえ	いいえ	はい
ア-41-2	「はい」の場合、自治体防災部局と水防団との連絡、報告手段を教えてください	-	-	記載なし	-	-	記載なし	-	-
ア-41-3	「はい」の場合、自治体防災部局と水防団との連携体制を教えてください	-	-	記載なし	-	-	記載なし	-	-
「①水防活動の強化に関する事項」の項目全体の課題について									
ア-42-1	「①水防活動の強化に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	無線の使用頻度が少なく、使用方法自体を理解していない団員が多い。また、消防（水防）団員の減少・高齢化が課題	-	特に無し	-	特になし	-	予算・人員不足
<b>47 重要水防箇所の情報共有と関係市町等との共同点検の実施</b>									
ア-43-1	本年度において、重要水防箇所の点検を実施しましたか	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
「②水防活動支援のための情報公開、情報共有に関する事項」の項目全体の課題について									
ア-44-1	「②水防活動支援のための情報公開、情報共有に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	人員。予算の確保が困難	-	特になし	特に無し
<b>48 排水施設等の検討・整備</b>									
ア-45-1	貴市町村において、可搬式ポンプ等は検討・整備されていますか	はい	はい	はい	いいえ	はい	はい	はい	はい
<b>49 排水設備の耐水化の強化</b>									
ア-46-1	貴市町村において、耐水化が必要な排水設備（ポンプ場等）はありますか	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ア-46-2	「はい」の場合、具体的な耐水化対策を教えてください（電子機器の移動、止水版の設置等）	-	-	-	-	-	-	-	-

「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村				
50 大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動													
ア-47-1	貴市町村において、浸水が想定されている大規模工場・事業所等がありますか	いいえ		いいえ		いいえ		いいえ					
ア-47-2	「はい」の場合、事業者への説明や浸水リスク対策の取り組みは進んでいますか（電子機器の移動、止水版の設置等）	-	-	-	-	-	記載なし	-	-				
「③排水活動及び施設運用の強化に関する取組事項」の項目全体の課題について													
ア-48-1	「③排水活動及び施設運用の強化に関する取組事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	-	予算的なことから可搬式ポンプ等は検討・整備できていない	-	予算・人員不足	-	人員不足	-	特に無し
51 浸水被害軽減地区の検討													
ア-49-1	貴市町村において、浸水想定区域内の土地利用規制等の被害軽減に向けた取り組みを実施していますか	いいえ		いいえ		いいえ		いいえ					
ア-49-2	「はい」の場合、具体的な取り組み内容を教えてください（浸水被害軽減地区の検討、立地適正化計画の見直し等）	-	-	-	-	-	-	-	-				
52 適切な土地利用の促進、周知													
ア-50-1	適切な土地利用の促進、周知について、取り組みを実施していますか	いいえ		いいえ		いいえ		いいえ					
ア-50-2	「はい」の場合、具体的な取り組み内容を教えてください（説明会の開催、ポスター掲示等）	-	-	-	-	-	-	-	-				
「④土地利用に関する取組事項」の項目全体の課題について													
ア-51-1	「④土地利用に関する取組事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	-	特になし	-	-	-	-	-	-
53 小中学校や地域を対象とした水災害教育の実施													
ア-52-1	貴市町村の小中学校や地域において、水災害教育を実施していますか	はい		いいえ		いいえ		いいえ					
ア-52-2	「はい」の場合、教育の内容を教えてください（水害避難訓練、教材提供等）		各学校ごとに実施しているため正確な回数は不明（少なくとも年2～3回）。防災マップ作り、被災地見学など、対象者の年齢に合わせた内容で実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	小学校において災害全般の授業の中で水災害に触れている
ア-52-3	「はい」の場合、貴市町村の小中学校において、水災害の指導計画書や教材は作成、所有していますか	はい		いいえ		いいえ		いいえ	無回答		いいえ		無回答
54 水害リスクの程度に応じた水災害意識啓発の広報（出前講座の実施）													
ア-53-1	貴市町村において、水害に関する出前講座等を開催していますか	はい		いいえ		はい		いいえ					
ア-53-2	「はい」の場合、出前講座の内容を教えてください（危険箇所確認のまちあるき等）	-	1年間に3回。防災マップ作り、避難行動要支援者支援についてなど、対象者の年齢に合わせた内容で実施	-	-	-	水害のみの出前講座等は実施しておらず、総合的な災害における出前講座を実施している。	-	記載なし	-	-	-	-
55 住民参加型の避難訓練の実施状況、今後の予定等の共有													
ア-54-1	水害及び土砂災害に対して、避難情報、防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練等を実施しましたか	はい		はい		いいえ		いいえ					
ア-54-2	「はい」の場合、具体的な取り組み内容を教えてください	-	不定期で避難訓練を実施	-	記載なし	-	-	-	-	-	-	-	-



「奈良県紀の川圏域の減災に係る取組方針」に基づく取組項目の実施状況調査（アンケート様式2）		五條市	宇陀市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村							
<b>56 高齢者福祉部局への協議会等の情報提供や、地区防災計画の作成、防災リーダー育成の支援など、共助の仕組みの強化</b>																
ア-55-1	貴自治体の高齢者福祉部局について、当該協議会等に関する情報提供をされていますか	はい	はい	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	いいえ							
ア-55-2	避難時の声かけや避難誘導等の訓練等は実施されていますか	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	いいえ							
ア-55-3	「はい」の場合、訓練内容を教えてください（訪問訓練、移動避難訓練等）	-	-	-	-	-	記載なし	-	-							
ア-55-4	地区防災計画の作成や地域の防災リーダー育成に関する専門家からの支援等の必要はありますか	いいえ	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ							
ア-55-5	「はい」の場合、支援内容を教えてください（講演会、ワークショップ等）	-	記載なし	-	中荘地区・中竜門地区	-	-	-	-							
<b>「①防災教育や防災知識の普及に関する事項」の項目全体の課題について</b>																
ア-56-1	「①防災教育や防災知識の普及に関する事項」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	教育委員会との調整が必要	-	特になし	-	人員不足	-	-	-	-	-	特に無し
<b>59 土砂災害警戒区域に関わる現地での周知方法の検討</b>																
ア-57-1	貴自治体において、土砂災害警戒区域に関わる現地での周知を実施していますか	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ							
ア-57-2	「はい」の場合、周知方法を教えてください（公共施設におけるハザードマップ、地域で作成した土砂災害マップの掲示、看板等の設置等）	-	公共施設や要配慮者利用施設へのハザードマップの掲示	-	記載なし	-	記載なし	-	ハザードマップ全世帯配布・HP周知	-	-	-	-	-	-	-
<b>「①情報伝達、避難計画等」の項目全体の課題について</b>																
ア-58-1	「①情報伝達、避難計画等」の取り組みを進める上での課題や課題への対応策をお答えください	-	特に無し	-	特に無し	特になし	-	特になし	-	予算・人員不足	-	-	-	技術的支援	-	特に無し
<b>ハードルが高い取り組み</b>																
ア-59-1	全ての取り組みに対して、目標時期に関わらず、取り組みのハードルが高いもの、県のフォローアップが必要なものがあれば、その取り組みと理由を教えてください	-	調査・照会業務があまりに多すぎるため、他の業務が逼迫する	-	特に無し	-	特になし	-	特になし	-	住民の高齢化による避難時の移動手段の確保 防災リーダーの確保	-	-	-	-	特に無し